

令和元年度 第 2 回 長浜市下水道事業審議会 会議録

日 時:令和 2 年 2 月 19 日(水) 午前 10 時 00 分から午前 11 時 33 分まで

会 場:長浜市役所 1 階 多目的ルーム 1

出席者:委員 5 名

横山幸司委員、木村幹彦委員、井上哲孝委員、竹腰勝子委員、伊吹多美代委員

(欠席 3 名:中井宣夫委員、荒木まつゑ委員、北川雅英委員)

事務局 西川下水道事業部長

下水道総務課 横山下水道事業部次長兼下水道総務課長、岡田副参事、津田副参事

下水道施設課 藤田下水道施設課長、宮部副参事、西尾副参事

進行:西川下水道事業部長

1. 開会(省略)

2. 部長挨拶(省略)

3. 議事

(1)第 1 回審議会会議録の確認について

(2)維持管理計画について

事務局から資料 3～22 ページより説明

説明の後、次のような質疑応答がありました。

委員	人口減少がどんどん加速的に進行している中であって、維持管理計画の中で、一般排水の増加を見込むというのは矛盾がないのか。
事務局	公共下水道事業の一般排水の増加の見込は、農業集落排水施設を廃止して、新たに公共下水道で処理を開始する分の増となる。農業集落排水事業は公共下水道事業に比べてコストがかかるため、効率的な経営の観点からご理解をいただきたい。
委員	維持管理における故障の頻度はどのくらいか。もし故障が発生したら家庭にも影響があるのか。
事務局	機械の故障、特に中継ポンプの故障はしばしば起きている。耐用年数の問題だけでなく、物が詰まることもある。先の説明にもあったように、一か所にポンプは 2 台設置されており、また、故障が発生しても管理業者に通報が行くようになっており、即座に対応できるため、ご家庭の方まで影響が出るということはほぼない。
委員	農業集落排水処理施設の維持管理を自治会で担っていた時は、スクリーンに思いもよらないものがあつたこともある。無理解や過失の場合も考えられるが、やはり下水道の利用者で気を付けてもらわなければならない。

(3)経営改善の推進について

事務局から資料 23～38 ページにより説明

説明の後、次のような質疑応答がありました。

委員	料金制度に関して、使えば使うほど料金の単価が高くなる(逓増制料金体系)ことについて、上水道の方では改めて行こうという考え方をしつつある。当然、経営に影響があるが、下水道使用料の方はそういう逓増制の見直しということはあるのか。
----	--

事務局	経営状況を見ながら判断ということになり、それは次回の第 3 回会議でお示しをさせていただければと考えているが、遁増制の見直しや平準化といった具体の中身までは検討ができていない。
-----	--

(4)課題の検討について

事務局から資料 39～43 ページにより説明

4. その他(連絡事項)

5. 閉会